



Faculty of
Science and
Technology
Tokushima University

要配慮者利用施設の避難確保計画に関する研究

[キーワード: 高齢者, 障がい者, 避難] 講師 金井 純子



仙台空港



図1 東日本大震災の津波で全壊した宮城県の高齢者施設

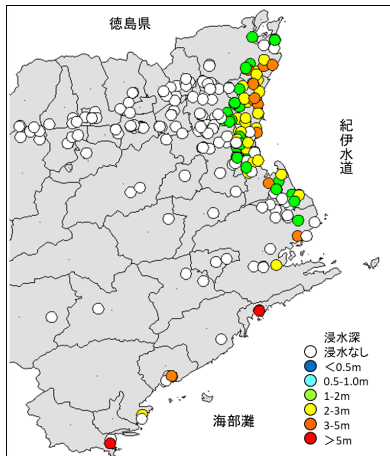


図2 徳島県内の入居型高齢者施設の津波危険度(浸水 96施設)

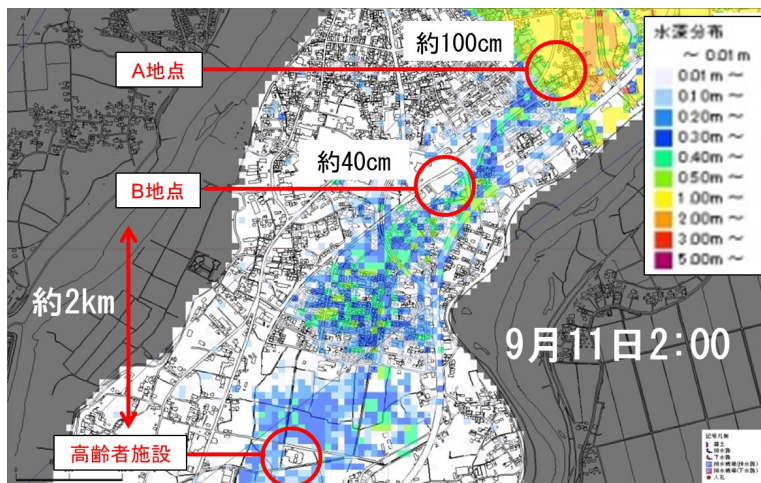


図3 鬼怒川の氾濫解析結果から考えられる避難行動開始の目安

(1) 目的

高齢者や障がい者らの逃げ遅れをゼロにするため、要配慮者利用施設における避難確保計画の実効性向上を目指した手法を提案する。

(2) 研究対象

- ・過去の地震、津波、水害で被災した高齢者施設、障害者施設、児童福祉施設、学校
- ・南海トラフ巨大地震などリスクの高い地域に立地する福祉施設

(3) 手法

- ・ヒアリング調査による行動分析
- ・現地踏査や氾濫解析による被害状況の分析
- ・アンケート調査による現状分析

(4) 論文テーマ

- ・徳島県内の社会福祉施設の立地特性と津波防災対策の現状
- ・高齢者施設における洪水時の「避難開始の判断」の重要性と判断の目安の設定方法
- ・平成30年7月豪雨における高齢者施設の避難行動

分野: <複合領域>

専門: <社会・安全システム科学>

E-mail: junko.kanai@tokushima-u.ac.jp

Tel. <088-656-7347>

